

経営比較分析表（令和元年度決算）

愛媛県 松前町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cb2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	31.36	98.07	2,318

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
30,668	20.41	1,502.60
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
9,597	1.60	5,998.13

グラフ凡例

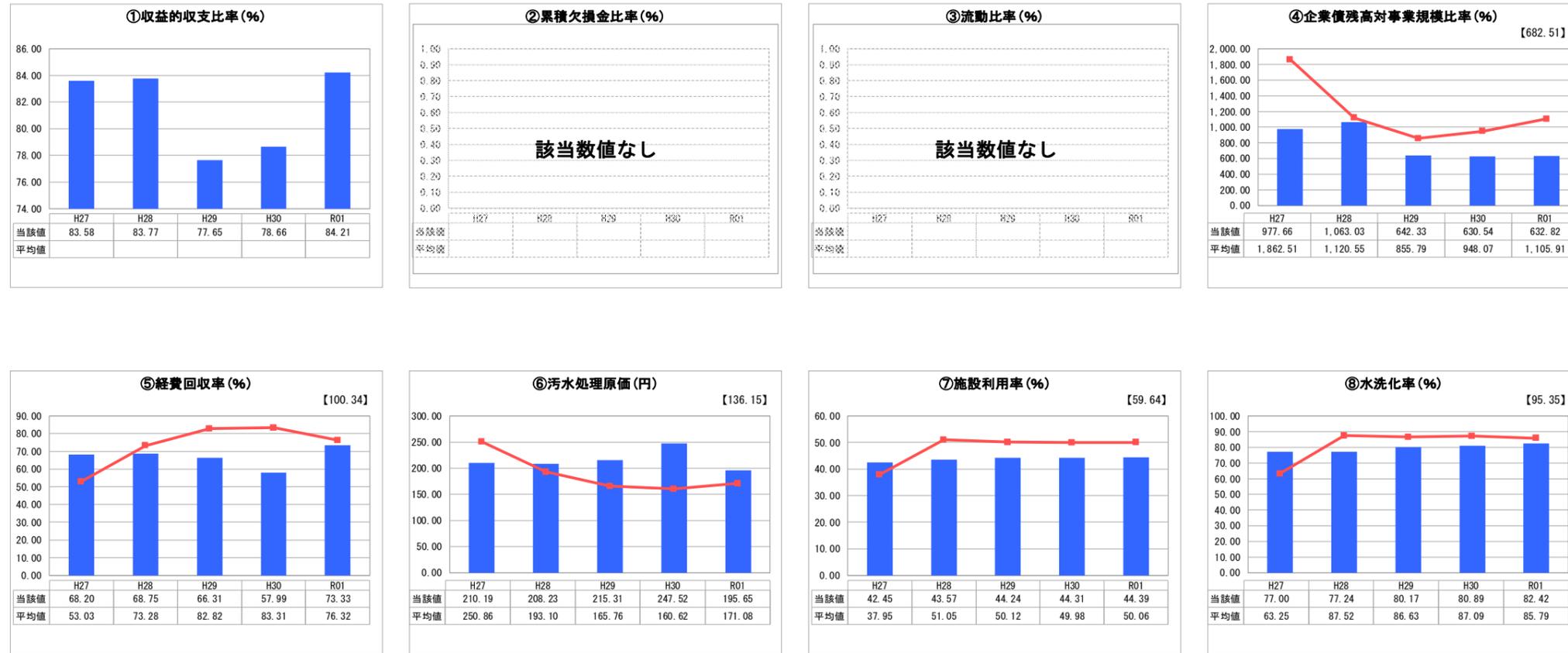
- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和元年度全国平均

分析欄

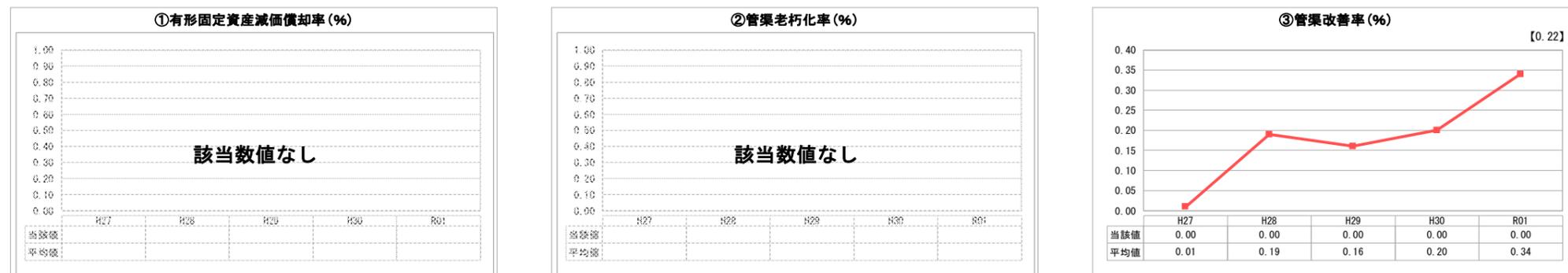
1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は100%を下回っており、費用の一部は収益で賄い切れていない。これは供用開始後の初期の施設建設のための起債借入の償還が続いているためである。
 企業債残高対事業規模比率は類似団体平均値よりも低い数値となっている。
 経費回収率、施設利用率、水洗化率は、接続戸数の増加に伴い使用料収入、処理水量、汚水処理費及び水洗便所設置済人口が増加しており、前年度より改善されているが類似団体の平均値を下回っている。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



2. 老朽化の状況について

平成14年3月31日の供用開始であり、各施設は比較的新しいため、管渠の老朽化は顕著ではない。

全体総括

経営の健全性・効率性については、類似団体平均値をやや下回っている傾向となっている。また、現在のところは施設の老朽化については本格的な更新期に入っていない。
 今後については、老朽施設の維持管理費の支出増や人口減・節水などの使用料収入への影響が考えられるため、公営企業会計の導入による経営分析により、経営改善に向けた取組みについて検討が必要となる。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。